

「どんぐり募金」にご協力をお願いします。

名取の子ども図書室に「本棚」のお年玉をプレゼントをしよう!



東日本大震災の生活再建・復興支援を続けている東海大学では、公益財団法人 日本ユニセフ協会の協力を得て、宮城県名取市に「名取市図書館どんぐり子ども図書室」の建設を12月下旬の竣工予定で進めています。

図書室そのものの建設費用は、日本ユニセフ協会の寄付でまかなったものの、**この図書室に設置する「本棚」購入の目途がいまだに立っていません。**

同大学チャレンジセンターが運営する「どんぐり募金」では、**子どもの本を収納するために必要な寄付約200万円と子どもたちの本を載せて地域を巡回する図書館用のワゴン車を募っています。**

募金目標金額

200万円

1,000円寄付すると約13冊分
2,000円寄付すると約26冊分
3,000円寄付すると約40冊分
5,000円寄付すると約65冊分
1万円寄付すると約130冊分
になります。

図書館用の
ワゴン車

+

募金と寄付に
皆さまのご協力
をお願いいたします。

募金の主旨

名取市図書館は、津波の被害こそ免れたものの全損状態で市民が使えない状態が続いています。5月から移動図書館用バスを子ども用図書室として運用してきましたが、厳冬の1・2月を迎える前に、子どもたちの居場所となり、安全に本が読める環境を提供しようと、同図書館はもちろん、図書館・美術館・公民館などの復興を支援する民間ネットワーク「saveMLAK」(事務局・横浜市中区)など、同市内外の社会教育施設の関係者が各所に要請し、ユニセフの協力を取り付けました。

ただし、被災した同市には、図書室に設置する本棚を購入する予算がなく、約2万冊ある蔵書を入れるめどが立っていません。東海大学では、同大チャレンジセンターが「生活復興プロジェクト」で設置した「どんぐり募金」を受け皿に、寄付を受け付けています。

また、子どもたちの本を載せて地域を巡回する図書館用のワゴン車も必要です。

図書室にしている子どもたちに、安全な場所で本を読む喜びを取り戻すことは、地域の大人たちも元気づけることができます。ぜひ、「どんぐり基金」への寄付、移動図書館用のワゴン車の寄贈にご協力ください。

どんぐり
募金の
振込先

- 口座番号 / (普) 6032050
- 名 義 / トウカイダイガク チャレンジセンター
3.11セイカツフッコウシエンプロジェクト
- 銀行名 / 横浜銀行
- 店 名 / 東海大学駅前支店
- 店 番 号 / 663

お問 合 せ

東海大学チャレンジセンター 3.11生活復興支援プロジェクト

<http://deka.challe.u-tokai.ac.jp/3.11lcp/>
東海大学工学部建築学科杉本洋文研究室

TEL.0463-58-1211 (内線4242)



協 力



公益財団法人 日本ユニセフ協会 <http://www.unicef.or.jp/>
〒108-8607 東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス 代表電話 03 (5789) 2011



saveMLAK <http://savemlak.jp/>
〒231-0012 神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2階 さくらWORKS<関内>

※このチラシは、アルファデザイン(横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2階 さくらWORKS<関内>) 小野寺志保(宮城県登米市出身)・佐藤理樹(宮城県石巻市出身)が制作しました。

ホームページアドレス ▶ <http://deka.challe.u-tokai.ac.jp/3.11lcp/>